

## 特任助教公募

1. 募集人員：

特任助教 1 名

2. 所属：

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学 理学研究科

3. 研究・職務内容：

（雇入れ直後）

名古屋大学理学研究科に所属し、ミューオン加速空洞開発やミューオンビーム計測技術に関する開発研究に従事する。

（変更の範囲）

東海国立大学機構が指定する業務

4. 勤務地：

（雇入れ直後）名古屋大学理学研究科または J-PARC 名古屋大学分室

（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所

5. 応募資格：

着任時に博士号を有していること。

6. 勤務形態・任期：

常勤（任期付） 採用日～単年度契約で最長 2029 年 3 月 31 日まで

更新基準に基づく評価のうえ、年度ごとに更新。

※業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断

最終雇用年齢は 65 歳に達した年の 3 月 31 日までとする。

7. 待遇：

東海国立大学機構（以下「機構」という）職員就業規則の定めによるほか、給与は機構において定める年俸制が適用される。

8. 着任時期：

採用決定後、できるだけ早い時期

9. 提出書類：

- (1) 表紙（カバーレター）
- (2) 履歴書
- (3) これまでの研究内容
- (4) 業績リスト（主要論文 3 編以内を明記）
- (5) 着任後の研究に関する抱負
- (6) 着任可能時期
- (7) 推薦書もしくは意見書 2 通

10. 応募締切：

2025 年 8 月 19 日（火）必着

11. 応募書類提出方法：

応募書類は当方指定の方法により PDF ファイルとして提出してください。提出方法は応募者に対して個別にお知らせします。応募者は、8 月 1 日までに、下記の応募用メールアドレスへ送付方法を問い合わせてください。その際、サブジェクト欄に「特任助教公募：応募者氏名」を明記してください。メール送信後 2 日が経過しても送付方法の指示がない場合は連絡してください。

応募用メールアドレス：koubo2025\_at\_hepl.phys.nagoya-u.ac.jp（\_at\_を@に変えてください）

12. 選考：

書類選考の上、必要があれば面接を実施。面接実施者については、E メールで連絡を行う。

13. 問合せ先：

〒464-8602 名古屋市千種区不老町

名古屋大学 理学研究科 居波 賢二

メールアドレス：kenji\_at\_hepl.phys.nagoya-u.ac.jp

もしくは、名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所 飯嶋 徹

メールアドレス：ijima\_at\_hepl.phys.nagoya-u.ac.jp

（\_at\_を@に変えてください）

#### 14. その他

・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。

・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。

・面接に要する交通費は支給しません。

・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。

ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト：<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB)

推進宣言：<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。